

地方公共団体から応募された地域課題

整理番号	応募者	分野	該当地域	地域課題の内容
1	東広島市	スマートシティ	東広島市全域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の情報収集及び分析 DXやスマートシティを推進していくうえで、地域の課題、現状を把握し、その分析を行うことは必要不可欠なものである。そのため、地域、企業、学校等、様々な分野の地域課題について、統計学的に有効的な意見（市民の意見を集約したと推測できるサンプルサイズ）を市民から簡易に収集する仕組み、また、収集した市民の意見などを政策実現に向けて簡易に分析（優先順位付けなど）する仕組みを検討したい。
2	宇部市	スマートシティ	宇部市中心市街地	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートシティ宇部プロジェクト関連 まちづくりに彫刻・アートを取り入れた50年以上の歴史と5G等の先端技術を生かした新しいコンテンツ産業の創出と中心市街地のにぎわい創出を実現したい。5G等デジタル×アートがキーワード。「5G等デジタル」については、5Gオープンイノベーションクラウドを利用するものやVR/ARを利用するものなど幅広く検討したい。「アート」については、世界的な歴史のある宇部市の野外彫刻に限らない、幅広いアートの活用を検討したい。固定したイメージ等はないので、システムだけでなく、アイデアのところから課題解決案の提案を期待したい。
3	宇部市	防災	宇部市全域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災力向上を目指したスマート防災の取組について、避難勧告時の携帯電話等の位置情報データ分析を行い、効果的な啓発方法を検討したい。 ・宇部市は、高潮被害により、昭和17年の周防灘台風で297人の死者を出す被害を受けている。その後も、高潮被害は繰り返しを受けているが、平成11年にも600棟弱が全半壊する被害を受けている。こうした背景を踏まえ、市及び市民の状況把握に役立つような、夜間時の潮位等映像監視システムも検討したい。

整理番号	応募者	分野	該当地域	地域課題の内容
4	尾道市	有害鳥獣対策	尾道市全域	<p>本市は、緑豊かな中山間地域から尾道水道周辺地域を経て独特の多島美を有する島しょ部にいたるまで、他にはない景観や歴史、文化に育まれた多彩な資源と、瀬戸内の十字路に位置する広域的な交流拠点としての優位性など、様々な特徴を有しているが、本市全域でイノシシによる農作物等への被害や、市街地等への出没により市民生活に不安が生じている。</p> <p>IoTを活用したセンサー等やドローンにより、イノシシの動向調査や罠の設置、捕獲状況の把握などの取組は、一部地域で少しずつ実施している（因島の一部団体では、ドローンで空からイノシシの移動した形跡を調べてその移動経路をみながら罠を仕掛けるなどの取組を始めている。）。罠を設置・捕獲するとしても、年間で何頭の効果が得られるのか、全体の頭数が把握できない中で、効果を判断するのが難しい。こうしたことから、イノシシの頭数減に向けたより根本的かつ効果的と考えられる取組を検討したい。（なお、解決案提案に当たっては、市内一部の地域を対象とした解決案でも構わない。）</p>
5	美祢市	人事評価制度における評価基準の統一化	美祢市全域	<ul style="list-style-type: none"> 人事評価制度における評価基準の統一化 <p>人事評価制度が導入されて数年が経過するが、評価者による評価の甘辛や部署による評価の偏りが見られるなど、評価基準の統一について苦慮している。AIの導入により、公平性・透明性・客観性を確保し、納得性が高まるシステムを検討したい。</p>
6	美祢市	公民館施設等での学習情報の入手	美祢市全域	<ul style="list-style-type: none"> 公民館施設等での学習情報の入手 <p>公民館等で実施する健康体操教室等の講座情報の取得を過疎地域において実施し、遠隔地にいる講師との双方向での学習を可能としたい。Wi-Fi接続によるスマートフォンでの情報伝達では、施設管理者と利用者の双方に、インターネット利用料や端末利用料、通信容量等の負担がかかるため、より適切な方法を検討したい。例えば、より高精細で大容量の動画をリアルタイムで送れるようなローカル5G環境の構築や、国の補助金でのタブレット端末の購入、その他遠隔指導に関するシステム導入など。</p>

整理番号	応募者	分野	該当地域	地域課題の内容
7	美祢市	施設利用の予約システム	美祢市全域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設利用の予約システム 施設利用の予約について、どの年齢層に対してもストレス無くシステムが活用され、空き時間等について効果的に募集を行い、施設利用の促進を図れるよう検討したい。例えば、時間や人数により利用可能である施設について、空いている施設をピックアップする情報や、施設毎の空き時間が効果的に利用したい者に対して情報伝達できる双方システムの構築など。
8	美祢市	自動運転による、施設未使用時のグラウンド整備	美祢市全域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動運転による、施設未使用時のグラウンド整備 市が管理する多目的広場を含む公園等のグラウンドの利用終了後の整備について、合併により施設が広域に分散しているため、常駐管理者のいないグラウンドを複数抱えており、現在は利用者からの指摘により必要に応じてグラウンド整備をしている。利用の頻度などのデータを、予約システム等と無人トラクター等施設管理機が共有し、効率的な自動運転によるグラウンド整備を検討したい。予約がない時間帯のグラウンド整備を1台の施設管理機が担うことなどをイメージしている。
9	美祢市	イベント情報	美祢市全域	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント情報 イベント開催時に、年齢階層部別ターゲットに対して、参加を促すことが逐一可能なシステムを検討したい。例えば、地域の親子で参加できるイベントの開催情報が、個人の保有する端末等にスケジュールと連動して通知できるなど。
10	美祢市	仮想図書館	美祢市全域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仮想図書館 自宅にいながら、近くの図書館と同じ空間が共有できるものを検討したい。例えば、高齢者や乳幼児を抱えた母親など図書館に出向くことができない人が、同じ時間に同じ空間において読み聞かせを聞くことができるなど。

整理番号	応募者	分野	該当地域	地域課題の内容
11	美祢市	住民のSOSについて	美祢市全域	<ul style="list-style-type: none"> ・住民のSOSについて SOSの情報が、端末等の機械操作無しで通達され、問題の解決策を提示することで、解決のために必要な行動を地域住民がとることができるものを検討したい。例えば、困っている子どもや高齢者のSOSをシステム上で察知して、その情報伝達が登録ボランティアに通知され、駆けつけることができるなど。その他にも、独居高齢者や認知症の徘徊者、児童虐待、育児放棄者（ネグレクト）対策としての活用、また災害時の活用なども想定している。
12	美祢市	運転手不足を解消するための自動運転システムの導入	美祢市全域	<ul style="list-style-type: none"> ・運転手不足を解消するための自動運転システムの導入 深刻化する人口減少の進行に伴い、平成20年度に30校あった小中学校が、令和3年度には17校まで減少し、遠距離通学者は増加する傾向にあるが、本市は中山間地域に位置し公共交通網が発達していないため、遠距離通学者に対しては、スクールバスやマイクロバス等を運行し対応している。しかし、近年はバスの運転手不足が課題となっており、今後も小中学校の統廃合が進むことで、バスの増加による運転手不足が加速することとなる。 このことから、遠距離通学者へのバスの運行のほか、中山間地域における命題である有効利用による地域住民の移動手段の確保も難しくなる状況にあるため、運転手不足を解消する自動運転システムのような手法を検討したい。 併せて、自動運転に際しては、ICTを活用した利用申込や配車計画のシステム化についても検討したい。
13	美祢市	観光分野における5G等の活用について	美祢市	<ul style="list-style-type: none"> ・観光分野における5G等の活用について 次世代通信規格「5G」がもたらす、「高速・大容量」の通信が実現するとともに、「低遅延」によるリアルタイムでのコミュニケーションや「多接続」による多面的なデジタル体験が実現するといわれている。来訪者の満足度向上や来訪者数の増加に向けた観光施策の一環として、5G等の最新技術への早急な対応が課題となっている。5G技術を活用した、美祢市における観光地整備やプロモーション方法等について提案していただきたい。例えば、今後「5G」を活用して、より高解像度の秋芳洞・秋吉台の美しい景観をユーザーへお届けしたり、外国人観光客のスマートフォンと連携した観光案内をするなど。

整理番号	応募者	分野	該当地域	地域課題の内容
14	美祢市	作業場における危険作業の解消	美祢市全域	<ul style="list-style-type: none"> ・作業場における危険作業の解消 <p>採石事業は市内において主流産業である。しかしながら、作業内容の中には、『火薬による発破』、『場内のショベルカーを使っての掘削作業及びトラックによる運搬作業』、『掘削斜面の現場確認作業』などの危険な作業もあり、従業員確保に苦慮されている。このような危険作業をローカル5Gを利用して遠隔の事務所で行うことで、従業員の安全を確保させていき、危険な仕事のイメージを脱却させ、雇用の維持及び促進につなげていきたい。</p> <p>また、遠隔作業が可能となれば、採石業務のベテラン技術や指導を間近で見ることが可能となるなど、技術の承継にも有効であると考えている。</p> <p>このように、技術の承継と従業員の安全確保対策が必要と思われるところ、ローカル5Gを利用して、従業員が危険を冒すことなく、ベテラン技術と遜色のない作業が効率的に出来るモデルを検討したい。</p>
15	美祢市	より高度な刑務作業訓練の整備	美祢市全域	<ul style="list-style-type: none"> ・より高度な刑務作業訓練の整備 <p>市内にある公設民営刑務所は、出所後も再犯率は低く受刑者の社会復帰に大きく寄与している。また、地域においては人材不足が進んでおり雇用募集を行っても有効求人倍率の改善にはいたっていない。</p> <p>市内の企業の中には刑務作業の存在が余り知られていないことや、受刑者の行う作業への抵抗感や不信感が根底にあり刑務作業が地域において有用に扱われていない。</p> <p>よって、地域が必要とする優れた技術・知識を持った人材育成を目的とした、より高度な刑務作業訓練を行うため、全国の優れた技術・知識を持った技術者等による刑務作業指導を行い、刑務作業訓練で獲得した技術を地域へ還元できるモデルを検討したい。全国の技術者等からの刑務作業指導を受ける際は、リアルタイムかつ高画質な映像による指導がより望ましいと思われることから、ローカル5G等の活用を想定している。</p>
16	美祢市	より高度なスポーツ少年・少女の育成	美祢市全域	<ul style="list-style-type: none"> ・より高度なスポーツ少年・少女の育成 <p>市内にはスポーツ少年団が複数ある。中でも剣道、空手の分野では全国大会にも出場する選手を育成されている。しかしながら、子供の数の減少に伴いスポーツ少年団も減少の傾向にあり、市内の少年少女が指導を受ける機会も減少している。ローカル5Gを利用して、遠隔地でもより高度な専門知識を有した指導員による指導をしてもらえるようなモデルを検討したい。</p>

整理番号	応募者	分野	該当地域	地域課題の内容
17	美祢市	AIを利用した地域オンリーワンレシピ開発	美祢市全域	<ul style="list-style-type: none"> ・ AIを利用した地域オンリーワンレシピ開発 <p>市内には地域産品としてブランディングされた農産物があるが、それを利用した加工食品が停滞しつつある。市内に直接、加工して製造する事業者がないこともあるが、小規模事業者においてもどのように加工すればよいのか見えてこないということであった。この状況を打破するためにAIを利用し、既定概念に拘らない未知なるオンリーワンレシピを開発するモデルを検討したい。</p>
18	美郷町	ネットワーク整備	美郷町内全域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の情報伝達について <p>現在町内に、光ケーブルを張り巡らせ、各世帯に電話、テレビ及びインターネット環境を提供しているが、光ケーブルの一部が中国地方最大の河川である江の川を横断している箇所がある。当町は水害が多い地域であり、平成30年及び令和2年には江の川が氾濫し、その際この光ケーブルが断線する事態が起こり、その先の集落への通信が数週間にわたって不能となった。これにより、その集落では電話やテレビ、インターネットが不通となった。川を渡らず、陸路を使ってケーブルを敷設するには、非常に多額の費用がかかるため、災害によりケーブルが断線する都度に、修繕する方法で対応している。サービス品質を維持しつつ、より安価に無線化等できる方法があれば検討したい。</p>